

詳説世界史講義①
～2026年～



『春（プリマヴェーラ）』
〈ボッティチェリ〉



『ヴィーナスの誕生』
〈ボッティチェリ〉

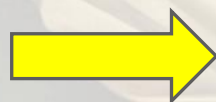
第9講

ルネサンス&宗教改革

三美神を比べてみた...



ローマ



中世



ルネサンス

ルネサンス(文芸復興)

イタリア

ルネサンス

神中心→人間中心

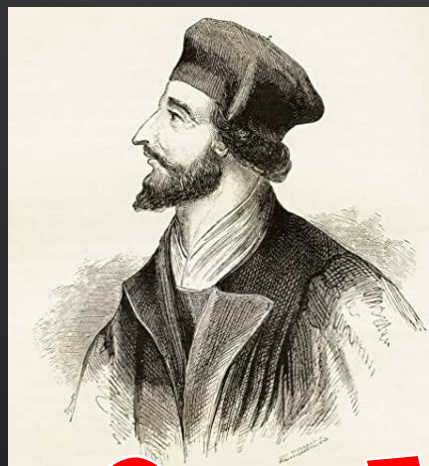
イタリア戦争 & 対抗宗教改革
(ローマ劫掠) (カトリック巻き返し)



北方ルネサンス

イギリス
ウィクリフ

14~15世紀



ベーメン
ヤン＝フス

聖書主義

16世紀



ドイツ
ルター



スイス
ツヴィングリ



フランス
カルヴァン



ヴィツテンベルク城と教会



九十五カ条の論題



ヴァルトブルク城



Öffnungszeiten der Wartburg

Wir haben ganzjährig für Sie geöffnet.

Führungen

Schließen des Burgtors

April
November
Oktober
März

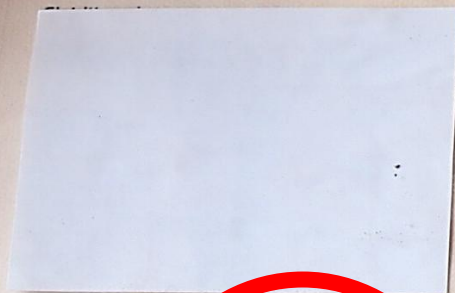
8.30 bis 17.00 Uhr
9.00 bis 15.30 Uhr

20.00 Uhr
17.00 Uhr

Am 24.12. letzte Führung um 11.00 Uhr
am 31.12. letzte Führung um 14.00 Uhr

Freudengang im Palas

Landgrafenzimmer



Aufgrund bestätigter Gemeinnützigkeit werden bei Eintrittskarten keine Mehrwertsteuer erhoben.



Wartburgstiftung
Auf der Wartburg, 99817 Eisenach
Telefon 03691 / 250202
Telefax 03691 / 203342
<http://www.wartburg.de>
e-Mail info@wartburg.de

In den Sommermonaten finden im Palas **Konzerte**, **Gottesdienste**, **Museumsnacht**, **Bluesnacht** und **musikalische Veranstaltungen** statt.

Informationen, Anmeldungen und Konzertkartenbestellung

- Standort
- 1 - Torhaus
- 2 - 1. Burghof
- 3 - Neue Kemenate
- 4 - Bergfried
- 5 - Palas
- 6 - Südturm / Wasserturm
- 7 - Gadem / Burghof
- 8 - 2. Burghof
- 9 - Dirmitz
- 10 - Vogtei
- Eintrittskarten
Souvenirs



④ドイツの宗教改革とその流れ *サン=ピエトロ大聖堂修築〈レオ10世〉

背) 独 = “ ① ” 状態 (← フッガー家による贖有状販売)

1517年: ルターの『九十五ヶ条の論題』 (in ② 教会) … ③ 語で城内教会の扉

19年: ライプチヒ討論 〈 × 教皇派論客ヨハン=エック 〉 *ザクセン州

⇒ ルターは教皇・公会議の権威を否定 ⇒ 破門威嚇状を受け取る (燃やす!)

20年: 『キリスト者の自由』を発表!! ⇒ 破門!

① 聖書主義 ② 信仰義認説 (* 「人は信仰によってのみ義とされる」) ③ 万人司祭主義

21年: ④ 帝国議会 ← 独帝 〈カール5世〉の説得 * イタリア戦争との絡み?

⇒ ルター派禁止 ⇒ ⑤ 選帝侯フリードリヒの保護下に

⇒ ヴェルトブルク城にて新約聖書独語訳 (⇒ 広まる?) * ルネサンスの四大発明?

1522年: 騎士戦争 (× 教会諸侯領) by 騎士ジッキンゲン・思想家フッテン

24年: ドイツ農民戦争 (~ 25) ⇒ 再洗礼派 ⑥ の指導により急進化! * ルターの態度の変化

26年: 第1回シュパイアー帝国議会 (← ⑦ ★ 1)

⇒ ルター派を黙認! (= ルター派諸侯は自領内の教会を自らの統制下においた) * 領邦教会制

29年: 第2回シュパイアー帝国議会 (← ⑧ ★ 2) * 第1次ウィーン包囲

⇒ ルター派を再弾圧! (皇帝へ抗議 = “ ⑨ ”) = protestatio

30年: ⑩ 同盟 (ルター派諸侯・都市ら) 結成

⇒ その後, 46 ~ 47年: ⑪ 戦争 (× カール5世 [皇帝] 軍)

55年: ⑫ の宗教和議 〈 by 弟フェルディナント (1世) の仲介 〉

① ルター派のみ承認

② “ ⑬ ★ 3 ”

* カルヴァン・ツヴィングリ派はダメ

諸侯・都市当局のみに選択権, 個人の信仰の自由なし

⇒ ベーメン新教徒の反乱 (× ベーメン王)

⇒ ドイツ三十年戦争!

⑧スイスの宗教改革とその流れ *スイスのオーストリア（ハプスブルク家）からの独立運動と並行

①ウルリヒ＝ツヴィングリ（1484～1531） in ⑩

1531年：カッペルの戦い（× スイス内のカトリック諸州）で戦死

②ジャン＝カルヴァン（1509～64）（仏） in ⑪ *神権政治

1536年：『 ⑫ 』発表（①福音主義 ② ⑬）… 神以外の意志は介入できない *職業召命説とは？

→ ★ 4 マックス＝ヴェーバー（独）

→ カルヴァン派（ ⑭ [スコットランド] ・ ⑮ [蘭] ・ ⑯ [仏] ・ ⑰ [英]）

*ノックス… 抵抗権神授説を唱え、スコットランドの宗教改革運動を成功させる！

[教会改革] ⑱ 制（ヒエラルキーに基づく）→ ⑲ 制（使徒選出・牧師を助ける）

三大宗教戦争

1562～1598年：ユグノー戦争

1568～1609年：オランダ独立戦争

1618～1648年：ドイツ三十年戦争



ヘンリ8世



キャサリン



メアリ1世



アン＝
ブーリン



エリザベス
1世

③イギリスの宗教改革とその流れ (家系図が重要)

①ヘンリ8世 (= “信仰擁護者” [1521] の称号 by レオ10世)

1534年: 20 発布 (イギリス国教会の創設) ← 離婚・破門

(修道院財産没収, × 大法官トマス=モア, × 教皇パウルス3世)

②エドワード6世…1549年: 一般祈禱書 (新教的教義を取り入れ)

③ 21 …1554年: 西皇太子フェリペ (2世) と結婚 → カトリック復活

④エリザベス1世…1559年: 22 発布 (= イギリス国教会の確立)

*イギリス国教会 = (教義) 新教 [聖書主義] + (制度) 旧教 [主教制] ~ ピラミッド型

④対抗宗教改革と三大宗教戦争

① 23 (1534 ~) by 24 (西) … パリ大学出身 (初代総長), もと軍人

教皇承認 (1540), 教皇への屍のごとき服従, 世界伝道

日本へ) フランシスコ=ザビエル

明へ) マテオ=リッチ

② 25 公会議 (1545 ~ 63) by 教皇パウルス3世… カール5世の要請

a : 宗教裁判

b : 魔女狩り (『魔女の槌』)

c : 26

d : 教皇至上主義

③ 27 様式の誕生と 28 暦の導入 (グレゴリウス13世)

④三大宗教戦争 [ユグノー戦争, オランダ独立戦争, ドイツ三十年戦争]



天使ガブリエルとムハンマド
(@ ヒラーの洞窟)

第9講
イスラーム世界
の成立と発展

アッサラーム・アライクム

ワ・アライクムサラーム

イザイヤツク

アル・ハムドゥリッラー

マッサラーマ

イラリッカー

シュツクラン

アフワン

1:ビスミッラー

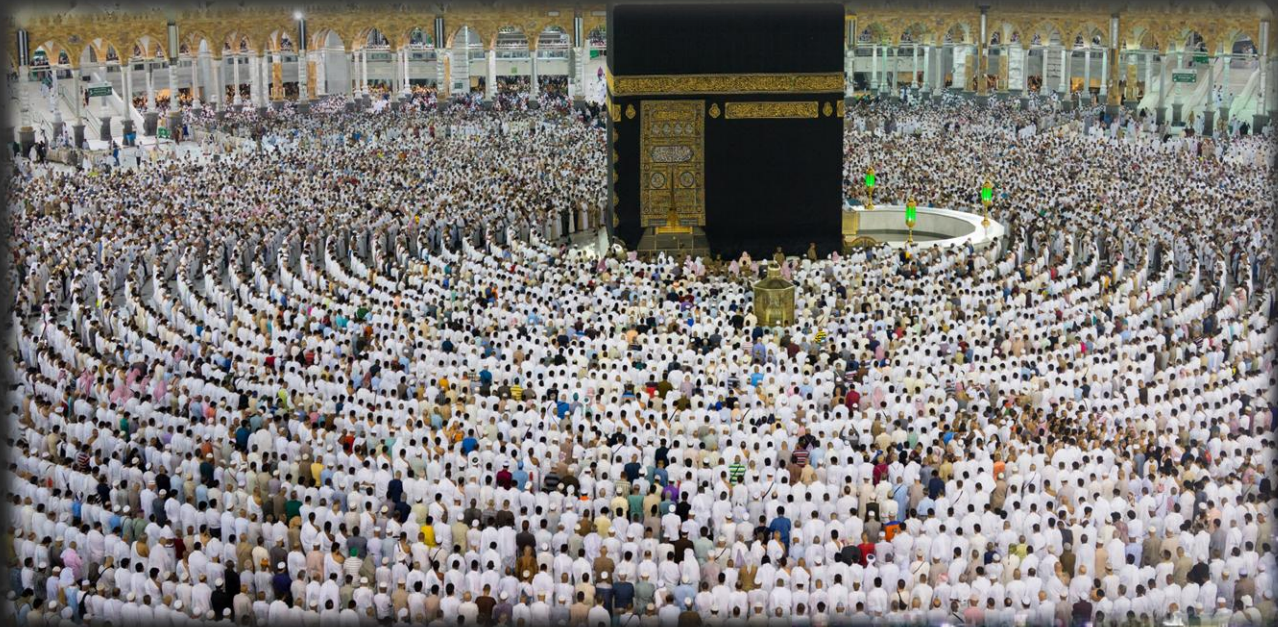
神のご加護

2:マーレッツシュ

気にしないで

3:インシャーアッラー

神のみぞ知る



第1聖地
メッカ

第2聖地
メディナ





第3聖地 イエル サレム

§15：イスラーム教世界の成立と発展

④イスラーム教の成立

① 6世紀のアラビア半島（イエメンなど）－アラブ人の活躍

… 紅海沿岸にオアシス都市が発達し、紅海貿易などの交易が盛んに行われる。

しかし、ビザンツ帝国〈 ① 〉とササン朝〈 ② 〉の抗争で絹の道交易が衰退

そこで、アラビア半島（イエメン・ ③ 地方）経由の隊商貿易が活況を呈す

⇒ メッカ・メディナなど繁栄

② 社会的矛盾の発生 … オアシス民の生活向上 ⇒ 遊牧民（ベドウィン）とオアシス民の貧富の差拡大

③ 預言者ムハンマド … メッカの ④ 族 ⑤ 家出身、隊商活動でユダヤ教・キリスト教と接触して、

影響受け預言者の自覚 ⇒ 従来の偶像崇拜・多神教を批判 ⇒ 一神教説く（610年頃）

④ ⑥（聖遷，622年：イスラーム暦元年）… メッカの商業貴族による迫害

⇒ ⑦ に移住 ⇒ ⑧（宗教共同体）確立

⑤ アラビア半島統一 … 630年：メッカ征服 ⇒ ⑨ 神殿を聖殿とする ⇒ アラブの諸部族統合

『クルアーン』 神の啓示
『ハディース』 ムハンマドの口承



シャリーア (イスラーム法)



ウラマー & カーディー
(法学者) (裁判官)

偶像禁止



五行

信仰告白 こくはく	礼拝 れいはい	喜捨 きしゃ	断食 だんじき	巡礼 じゅんれい
「アッラーの他に神はなし。ムハンマドはその使徒」	日に5回、祈りを捧げること	自分の財産を貧しい人にほどこす	1年に1カ月、日中の飲食を断つ	一生に一度メッカに巡礼する

＊イスラーム教の特色

- ①唯一神 ⑩ への“絶対服従（イスラーム）” ②六信五行
③経典『 ⑪ 』（神の啓示）, 『 ⑫ 』（ムハンマドの言行録）
④イスラーム法（ ⑬ ）の重視 ⑤法学者（ ⑭ ）と裁判官（ ⑮ ）による支配

⑧正統カリフ時代（632～61） ＊ ⑯ （軍営都市）建設…征服地の重要拠点

① < ⑰ > → ② < ⑱ > → ③ < ⑲ > → ④ < ⑳ >

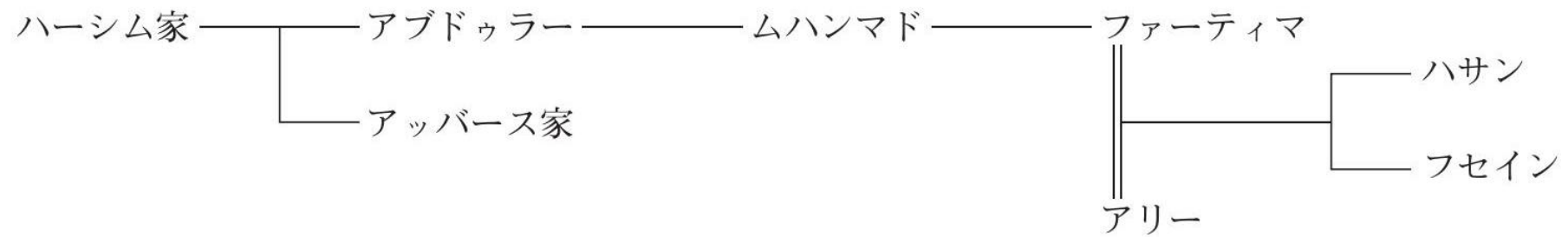
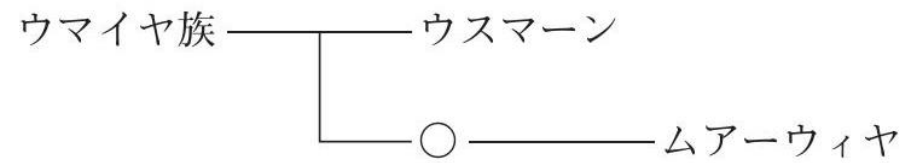
西)

7c: エジプト・シリア奪取
< × ビザンツ皇帝 >

東)

642年: ㉑ の戦い
51年: ササン朝ペルシア滅亡

〈クライシュ族家系図〉



㉔ウマイヤ朝 (661 ~ 750) 都) ダマスクス *ウマイヤ=モスク

背景) 4代アリー暗殺 (by ハワーリジュ派) → ㉒ 派成立 *イスラーム教の分派?

- ①ムアーウィヤ = スンナ派, ㉓ 総督, コンスタンティノープル 3度包囲 × ギリシアの火
②アブド=アルマリク = “ ㉔ ” (in イェルサレム), ㉕ 語公用語, イスラーム貨幣制度確立
③ワリード 1世 = ㉖ 半島~中央アジア・西北インド, ㉗ (イスラーム最古)

西)

711年: ヘレスの戦い (× 西ゴート)
732年: トウール=ポワティエ間の戦い

東)

ソグディアナ地方
シンド地方

㉕アッバース朝 (750 ~ 1258) 都) バグダード

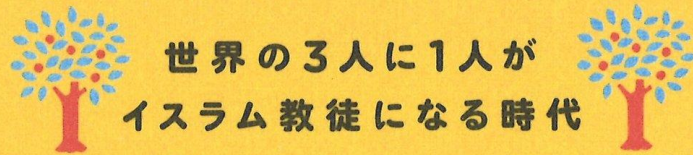
背景) アッバース家が反ウマイヤ勢力 (シーア派・マワーリーら) の不満を利用してクーデタ

- ①初代: アル=アッバース = ㉘ の戦い (751, × 唐) … 製紙法の伝播
②2代: マンスール = ㉙ 造営・遷都 (762) ← クーファより遷都
③5代: ハールーン=アッラシード = 8c末~9c全盛, ワジール (カリフの行政補佐) 重用
④7代: マームーン = 知恵の館 (バイト=アルヒクマ) を建設 ※フワーリズミー

— A: 人頭税 (ジズヤ) と B: 地租 (ハラージュ) とは —

- ㉚ 「アラブ帝国」と「イスラーム帝国」と呼び分けられる理由とは?
① “クルアーンか, 貢納か, 剣か” の意味とは?

となりの イスラム

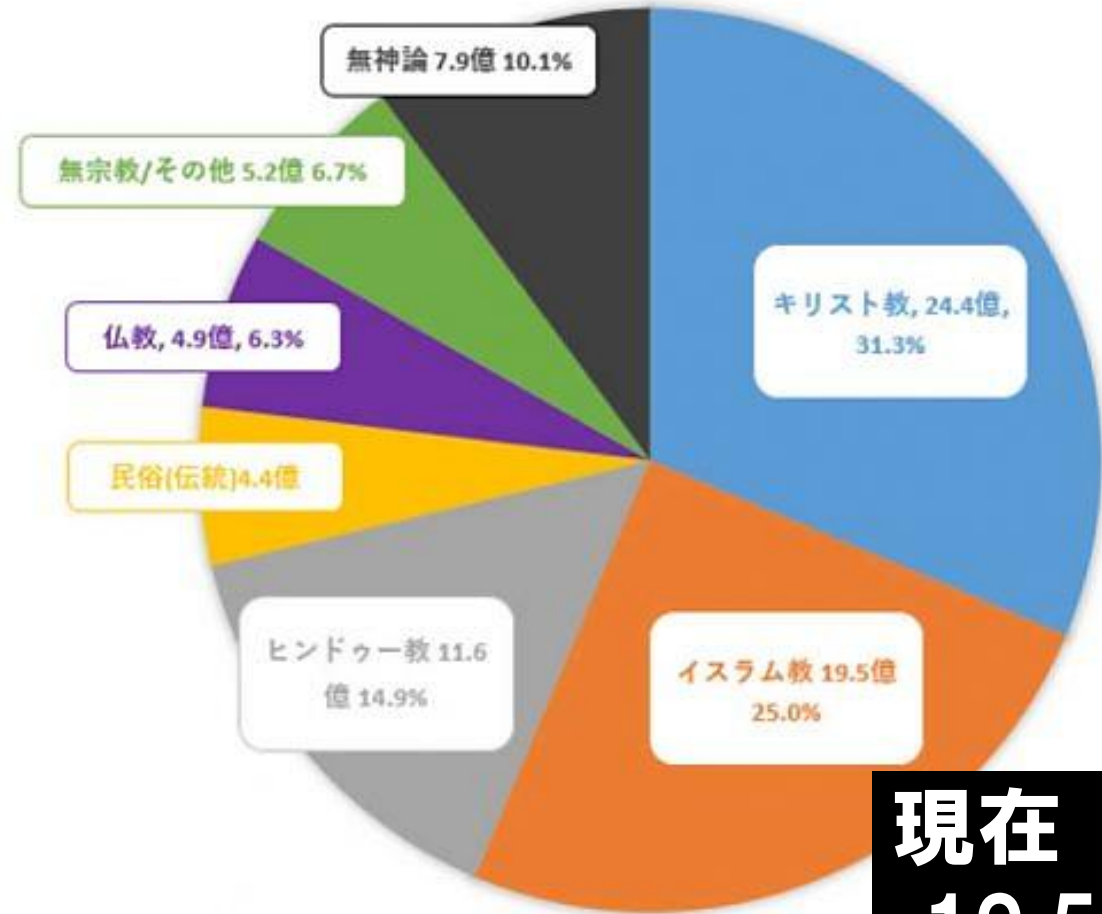


世界の3人に1人が
イスラム教徒になる時代

内藤正典



世界の宗教人口（77,9億人）



現在
19.5億人

2030年には25億人
2050年には30億人